

令和4年度

一般社団法人日本応用地質学会  
東北支部

支 部 総 会 資 料

日 時：令和4年5月20日（金） 11：00～

場 所：せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター

宮城県仙台市青葉区春日町2-1（TEL 022-713-3171）

令和4年度  
一般社団法人日本応用地質学会東北支部  
支部総会資料

日時：令和4年5月20日（金）

場所：せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター  
宮城県仙台市青葉区春日町2-1（TEL 022-713-3171）

1. 総会議事 11:00 ～

- ①令和3年度 活動報告
- ②令和3年度 会計報告
- ③監査報告
- ④令和4年度 活動計画（案）
- ⑤令和4年度 会計予算（案）
- ⑥令和4年度 支部役員人事（案）

2. 東北支部30周年記念行事 13:00 ～

- ・支部功労者 感謝状贈呈
- ・功労者講演

3. 討論会 15:45 ～ 16:45

「東北支部30周年の温故知新」

添付資料

- ・一般社団法人日本応用地質学会東北支部運営規程
- ・東北支部賛助会社芳名録

## ① 令和3年度 活動報告

### ①-1 支部会員数

161名（東北6県在住会員 令和4年4月末日 事務局登録より）  
賛助会員 34社

### ①-2 活動記録

#### (1) 総会・特別講演・検討会

- ・ 開催日：令和3年5月21日(金)
- ・ 方法：議決権行使書（はがき）による審議
- ・ 特別講演: Web開催「東日本大震災から10年、津波浸水域の地形変化」  
原口 強 氏（大阪市立大学 大学院理学研究科 准教授）
- ・ 討論会：震災10年後の津波海岸

#### (2) 研究発表会

- ・ 開催日：令和3年7月21日(水)
- ・ 場所：せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター
- ・ 発表件数: 研究発表8編
- ・ 参加者：49名（オンライン参加含む）

#### (3) 現地研修会

- ・ 開催日：令和3年11月26日（金）
- ・ 場所：岩手県陸前高田～宮城県気仙沼方面
- ・ 内容：津波伝承施設、三陸ジオパークの見学
- ・ 参加者：10名

#### (4) 研究ワーキング

- ・ 地震防災ワーキング（長町利府線断層帯）
- ・ 仙台巡検書出版ワーキング
- ・ アウトリーチ活動検討ワーキング（松島地質パンフレット（仮））
- ・ 災害碑調査

## ② 令和3年度 会計報告

総収入	2,829,131
総支出	548,211
次期繰越収支差額	2,280,920

### 【収入の部】

科目		予算額	決算額	増減	摘要	
前期繰越収支差額		2,097,813	2,097,813	0		
小計		2,097,813	2,097,813	0		
繰入金収入	本部交付金	270,000	270,000	0		
賛助金収入	賛助会費	340,000	310,000	△ 30,000		
	協賛金	90,000	90,000	0	東北地質調査業協会	
小計		700,000	670,000	△ 30,000		
事業収入	学術集会事業費	総会	0	7,300	7,300	会場使用料返金(キャンセル)
		研究発表会	60,000	43,000	△ 17,000	論文集(PDF11冊、冊子32冊)
		現地研修会	0	11,000	11,000	参加費11名分
		技術講習会	35,000	0	△ 35,000	
				0		
				0		
	その他事業収入					
雑収入	銀行利息	15	18	3	銀行利息	
小計		95,015	61,318	△ 33,697		
当期収入		795,015	731,318	△ 63,697		
総収入		2,892,828	2,829,131	△ 63,697		

### 【支出の部】

科目		予算額	決算額	増減	摘要	
事業費	学術集会事業費	総会	100,000	79,866	△ 20,134	資料印刷・会場費他
		研究発表会	250,000	183,877	△ 66,123	講演集印刷・会場費・謝礼他
		現地研修会	250,000	210,767	△ 39,233	現地案内謝礼他
		地震防災WG他	250,000	0	△ 250,000	
		仙台巡検出版WG	300,000	0	△ 300,000	
		アウトリーチ活動検討WG	100,000	0	△ 100,000	
		支部30周年記念行事	300,000	0	△ 300,000	
	その他事業費	「災害碑」調査	200,000	0	△ 200,000	
				0		
小計		1,750,000	474,510	△ 1,275,490		
管理費	会議費	250,000	60,530	△ 189,470	役員会会議費	
	通信費	10,000	10,684	684	郵便代他	
	事務用品費	10,000	1,717	△ 8,283	事務消耗品	
	予備費	20,000	770	△ 19,230	支払手数料ほか	
	交通費	30,000	0	△ 30,000	現地研修会下見	
	支部備品	10,000	0	△ 10,000		
小計		330,000	73,701	△ 256,299		
総支出		2,080,000	548,211	△ 1,531,789		
当期収支差額		812,828	2,280,920	1,468,092		
合計		2,892,828	2,829,131	△ 63,697		

## 試算書 (収支計算書)

一般会計  
一般社団法人 日本応用地質学会 東北支部

科 目	繰 越	借方金額	貸方金額	残 高
《収入の部》				
賛助会員			310,000	310,000
会費収入	賛助会員		-	-
	総会		7,300	7,300
	研究発表会		43,000	43,000
	現地研修会参加費		-	-
	現地研修会会参加費		11,000	11,000
	意見交換会参加費		-	-
協賛金収入	東北地質調査業協会		90,000	90,000
	その他		-	-
本部交付金収入	日本応用地質学会		270,000	270,000
事業収入	報告書作成		-	-
	コンサルティング		-	-
	刊行物売上 (本部代行)		-	-
受取利息			18	18
前受金収入			-	-
借入金収入			-	-
預り金収入			-	-
仮受金収入			-	-
雑収入			-	-
当期収入合計			731,318	731,318
《支出の部》				
人件費	講演謝礼	5,568		5,568
旅費交通費	講演、見学会	171,260		171,260
通信運搬費	案内葉書、郵送料	15,970		15,970
消耗品費	封筒代他	1,717		1,717
印刷製本費	総会資料、研究発表会他	205,826		205,826
会議費		-		-
賃借料		125,680		125,680
雑費		22,190		22,190
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
		-		-
当期支出合計		548,211		548,211
収支差額		548,211	731,318	183,107

③ 監査報告

## 決 算 報 告

令和3年度決算は前記の通り相違ありません。

令和4年3月31日

日本応用地質学会 東北支部

支部長 遠田 晋次



会 計 杉山 直人



## 監 査 報 告

前記決算は監査の結果、正確妥当であることを認めます。

令和4年3月31日

日本応用地質学会 東北支部

監査幹事 三和 公



## ④ 令和4年度 活動計画（案）

### ④-1 総会

- ・ 日 時：令和4年5月20日(金)
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター及びオンライン

### ④-2 東北支部30周年記念行事

- ・ 日 時：令和4年5月20日(金)
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター及びオンライン
- ・ 内 容：支部功労者 感謝状贈呈  
功労者講演  
討論会「東北支部30周年の温故知新」

### ④-3 研究発表会

- ・ 日 時：令和4年7月29日(金)
- ・ 場 所：せんだいメディアテーク 7階スタジオシアター
- ・ 特別講演：検討中
- ・ 講 師：検討中

### ④-4 現地研修会

- ・ 日 時：検討中
- ・ 場 所：検討中
- ・ 内 容：検討中

### ④-5 研究ワーキング

- ・ 地震防災ワーキング（長町利府線断層帯）
- ・ 仙台巡検書出版ワーキング
- ・ アウトリーチ活動検討ワーキング（松島地質パンフレット（仮））
- ・ 災害碑調査

## ⑤ 令和4年度 会計予算 (案)

### 【収入の部】

科目		予算額	摘要	
前期繰越収支差額		2,280,920		
繰入金収入	本部交付金	270,000		
賛助金収入	賛助会費	340,000		
	協賛金	90,000	東北地質調査業協会	
小計		2,980,920		
事業収入	学術集会事業費	総会	0	総会資料（無料配布）
		研究発表会	60,000	論文集(60冊)
		現地研修会	0	交通費は旅行会社
		技術講習会	0	技術講習会
	その他事業収入			
雑収入	銀行利息	18		
小計		60,018		
当期収入 合計		760,018		
総収入		3,040,938		

### 【支出の部】

科目		予算額	摘要	
事業費	学術集会事業費	総会	120,000	案内印刷、資料印刷、会場費
		研究発表会	250,000	案内印刷、資料印刷、会場費、謝礼
		現地研修会	220,000	案内印刷、資料印刷ほか（交通費は旅行会社）
		地震防災WG他	250,000	「長町利府断層帯」ほか 資料費・交通費等
		仙台巡検出版WG	300,000	印刷費等
		アウトリーチ活動検討WG	100,000	「松島地質パンフレット（仮）」資料費・交通費等
		支部30周年記念行事	320,000	記念誌印刷代ほか
	その他事業費	「災害碑」調査	200,000	
小計		1,760,000		
管理費	会議費	60,000	役員会・WG会議費	
	通信費	10,000	郵便代他	
	事務用品費	20,000	事務消耗品	
	予備費	10,000	支払手数料・慶弔見舞金・歓送迎会他	
	交通費	30,000	現地研修会等下見	
	支部備品	10,000		
	小計	140,000		
総支出		1,900,000		
当期収支差額		1,140,938	2023年度へ繰越	
合計		3,040,938		



## ⑥ 令和4年度 支部役員人事（案）

### 1) 役員交代 他

#### （新任役員）

幹 事	森藤 勉	中央開発(株)
支部顧問	高橋 孝義	国土交通省東北地方整備局

#### （旧 役 員）

幹 事	椎名 義徳	農林水産省東北農政局
幹 事	坂口 巧	中央開発(株)
支部顧問	岩沢 博章	国土交通省東北地方整備局

#### （役職変更）

支部代表理事	村上 智昭	(株)復建技術コンサルタント
幹 事	秋山 淳一	技術士事務所 秋

2) 一般社団法人日本応用地質学会東北支部役員

支 部 長	遠田 晋次	東北大学 災害科学国際研究所
副支部長	新田 雅樹	応用地質(株)
代表幹事	村上 智昭	(株)復建技術コンサルタント
幹 事	秋山 純一	技術士事務所 秋
	磯 高之	川崎地質(株)
	片岡 一喜	日本工営(株)
	菅野 健	応用地質(株) 【東北支部事務局】
	工藤 幸江	(株)竹中土木
	杉山 直人	基礎地盤コンサルタント(株)
	丹野 浩	(株)建設技術研究所
	千葉 俊弥	(株)テクノ長谷
	鳥越 祐司	東北電力(株)
	中原 毅	国際航業(株)
	新山 雅憲	(株)ダイヤコンサルタント
	橋本 智雄	中央開発(株)
	初貝 隆行	(有)ジオプランニング
	細野 貴裕	日本工営(株)
	森藤 勉	中央開発(株)
監査幹事	三和 公	東北電力(株)
支部顧問	高橋 孝義	国土交通省東北地方整備局
支部顧問	田野 久貴	
支部顧問	太田 保	
支部顧問	橋本 修一	(株)東北開発コンサルタント
支部顧問	高見 智之	国際航業(株)
支部代表 理事	村上 智昭	(株)復建技術コンサルタント
支部代表 総務委員	新田 雅樹	応用地質(株)
支部代表 選挙管理委員	中原 毅	国際航業(株)

# 資料

# 一般社団法人 日本応用地質学会東北支部規程

平成 22 年 7 月 1 日 制定

## 第 1 章 総 則

(名称)

第 1 条 当支部は、一般社団法人日本応用地質学会東北支部（以下「支部」という）と称する。

(構成)

第 2 条 支部は、規則第 102 条に定める東北支部の会員をもって組織する。

(目的)

第 3 条 支部は、当該支部の範囲における応用地質学に関する調査・研究の推進と技術の進歩普及、及び支部会員相互の交流を図ることを目的とする。

(事業)

第 4 条 支部は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- 一 講演会、研究発表会、見学会等の開催
- 二 会長から委嘱された事業
- 三 支部活動の広報
- 四 本部及び各支部との連絡と情報の交換を図ること。
- 五 関連学協会との連絡及び協力
- 六 その他、必要と認められた事業

## 第 2 章 会 員

(会員)

第 5 条 支部会員は東北支部の範囲に居住又は勤務先を有する一般社団法人日本応用地質学会の会員（正会員、学生会員、名誉会員）とする。なお、支部会員は複数の支部に属することはできない。

②支部には、前項の会員の他に支部の目的に賛同し、支部の事業を援助するための支部賛助会員を設けることができる。

(会員の入退会)

第 6 条 第 5 条第①項の支部会員は、一般社団法人日本応用地質学会への入会をもって会員とし、退会したときに支部も退会とする。

②支部会員は、転居又は異動により当該支部の範囲に居住または勤務しなくなったときは、所属支部を当該支部から新たな居住又は勤務先の支部に変更する。

③賛助会員を設けた場合の賛助会員の入会及び退会の承認は支部役員会にて行う。

### 第3章 支部役員

(支部役員)

第7条 支部に規則第104条により、次の支部役員をおく。

- 一 支部長：1名
- 二 副支部長：若干名
- 三 幹事：若干名
- 四 会計監事：若干名

②前項の役員その他、必要により代表幹事1名をおくことができる。

(支部役員を選任及び委嘱)

第8条 規則第105条に定める支部役員を選任及び委嘱は、次項のとおりとする。

②支部役員は支部総会において支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員の中から選任し、支部長が委嘱する。

③会計監事は他の役員を兼ねることはできない。

(支部役員解任)

第9条 支部役員はいつでも支部総会の決議によって解任することができる。

(支部役員職務)

第10条 支部長は支部を代表し、支部総会及び役員会の議長となるほか、支部に関する会務を統括する。

②副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代行する。

③幹事は支部長を補佐し、支部会務を執行する。

④会計監事は支部の会計を監査する。また役員会に出席して、その職務について意見を述べることができる。

⑤代表幹事を第7条第②項により設置した場合には、代表幹事は役員会の代表として支部長を補佐し、支部会務を代表して執行する。

(支部役員任期)

第11条 支部役員任期は2年とし、選任されたその支部総会から翌々年の定時支部総会までとする。ただし、再任を妨げない。

②支部役員に欠損が生じ、支部長が補充の必要を認めるときは、支部長は支部役員会の承認を受けて補充する。

③補充された支部役員任期は、前任者の残任期間とする。

④支部役員は任期満了後も後任者の就任が決まるまでは引き続きそ

の任務を行う。

⑤支部役員は、所属支部を変えたとき直ちに支部長に報告し、その任を辞さなければならない。

(報酬)

第12条 支部役員は無給とする。

#### 第4章 会 議

(会議)

第13条 支部の会議は支部総会及び支部役員会とし、支部総会は定時支部総会及び臨時支部総会とする。

②定時支部総会は毎年1回事業年度終了後2ヶ月以内に開催する。

③臨時支部総会は支部長が必要と認めたときに開催する。

④支部役員会は支部長が必要と認めたときに開催する。

(支部総会)

第14条 支部総会は、本規程に定めるもののほか、次の事項を決議する。

一 事業計画および収支予算についての事項

二 事業報告および収支決算についての事項

三 その他、支部の運営に関する事項

(支部総会決議)

第15条 支部総会は、支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員をもって構成し、正会員の5分の1以上の出席を要する。ただし、委任状も含む。

②支部総会の決議は、出席会員の過半数をもって行い、可否同数のときは議長がこれを決定する。

(支部役員会)

第16条 支部役員会は、本規定に定めるもののほか、次の事項を決議する。

一 支部総会に付議すべき事項

二 支部総会の決議した事項の執行に関する事項

三 その他、支部総会の決議を要しない会務の執行に関する事項

(支部役員会の構成及び決議)

第17条 支部役員会は、支部長、副支部長、幹事及び代表幹事を設けた場合には代表幹事並びに必要なに応じて会計監事をもって構成し、会計監事を除く役員構成員の過半数の出席を要する。

②役員会の決議は出席役員の過半数を、もって行う。

(支部委員会)

第18条 支部は業務の円滑を図るため、支部委員会等を設置することができる。

②支部委員会等に関する事項は、支部役員会が定める。

## 第5章 支部顧問

(支部顧問)

第19条 支部は、必要に応じて支部顧問を若干名おくことができる。

②支部顧問は、役員会で選任し、支部長が委嘱する。

③支部顧問は、支部の運営に関する重要事項について支部長の諮問に応じる。

## 第6章 会 計

(事業年度)

第20条 支部の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(経費)

第21条 支部の経費は、規則第106条第①項により、本部交付金、協賛金、行事参加費、その他の収入をもって支弁する。

(支部の事業報告及び決算)

第22条 支部長は、毎事業年度の終了後、事業報告書及び収支決算書を作成し、会計監事による監査を受け、支部総会の承認を得なければならない。

(会計監査)

第23条 会計監事は、会計監査をし、その結果を支部総会に報告しなければならない。

(支部の事業計画及び予算)

第24条 支部長は、毎事業年度に事業計画書及び収支予算書を作成し、支部総会の承認を得なければならない。

(支部事業の報告)

第25条 支部長は、規則第108条第①項により、毎事業年度の事業計画及び収支予算を毎事業年度開始日の前日までに会長に報告しなければならない。

②支部長は、規則第108条第①項により、毎事業年度の事業報告及び収支決算を毎事業年度終了後、会長に報告しなければならない。

③支部長又はその他の支部役員は、規則第108条第②項により、支部の活動報告等を理事会や総務委員会等を通じて定期的に報告することとする。

## 第7章 支部事務局

(事務局)

第 26 条 支部の事務処理のため支部事務局を置く。

②支部事務局に関する事項は支部役員会で定める。

## 第 8 章 雑 則

(支部内規)

第 27 条 支部長は、会務の運営上必要な事項に関する支部内規を作成することができる。

## 附 則

(規程の制定、変更及び廃止)

第 1 条 本規程は、理事会の承認（平成 22 年 7 月 1 日）をもって施行する。

②本規程の変更及び廃止は、支部総会の決議を経て、かつ理事会の承認を得なければならない。

③本規程に関する軽微な修正は理事会の承認によるものとし、支部総会の決議を必要としない。



一般社団法人 日本応用地質学会 東北支部 賛助会芳名簿(1)  
(令和4年度5月現在)

(五十音順)

通し 番号	会 社 名	住 所	電 話
1	秋田ボーリング㈱	〒010-0065 秋田県秋田市茨島2-1-27	018-862-4691
2	㈱アドバンテクノロジー	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-4-8 チサンマンション花京院1202	022-214-5625
3	岩倉測量設計㈱	〒989-5351 宮城県栗原市栗駒中野上野原北38	0228-45-2285
4	応用地質㈱ 東北事務所	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3-21-2	022-237-0471
5	奥山ボーリング㈱	〒013-0046 秋田県横手市神明町10-39	0182-32-3475
6	川崎地質㈱ 北日本支社	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-4-16 ビレッジ106	022-792-6330
7	㈱菊池技研コンサルタント	〒022-0007 岩手県大船渡市赤崎町石橋前6-8	0192-27-0835
8	基礎地盤コンサルタンツ㈱ 東北支社	〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪2-9-23	022-291-4191
9	㈱キタコン	〒036-8051 青森県弘前市宮川1-1-1	0172-34-1758
10	㈱共同地質センター	〒020-0812 岩手県盛岡市川目11-4-2	019-653-2050
11	㈱建設技術研究所 東北支社	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア	022-261-6861
12	㈱建設技術センター	〒984-0016 宮城県仙台市若林区蒲町東20-12	022-287-4011
13	国際航業㈱ 東北支社	〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺1-3-45 AI.Premium	022-299-2801
14	㈱三本杉ジオテック	〒960-0112 福島県福島市南矢野目字徳元田北4	024-553-6138
15	(有)ジオプランニング	〒981-3203 宮城県仙台市泉区高森7丁目29番地の10	022-341-8921
16	新協地水㈱	〒963-0204 福島県郡山市土瓜1-13-6	0249-51-4180
17	㈱ダイヤコンサルタント 東北支社	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-4-1	022-263-5121
18	㈱ダイワ技術サービス	〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪1-8-3	022-298-9113
19	㈱竹中土木 東北支店	〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3-4-33	022-221-7681
20	㈱地圏総合コンサルタント 仙台支店	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア	022-261-6466
21	㈱地質基礎	〒972-8311 福島県いわき市常磐水野谷町亀ノ尾171	0246-88-8810
22	中央開発㈱ 東北支店	〒984-0016 宮城県仙台市若林区蒲町東20-6	022-766-9121

一般社団法人 日本応用地質学会 東北支部 賛助会芳名簿(2)  
(令和4年度5月現在)

(五十音順)

通し 番号	会 社 名	住 所	電 話
23	(株)テクノ長谷	〒980-0824 宮城県仙台市青葉区支倉町2-10	022-222-6457
24	(株)東開基礎コンサルタント	〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字御釜田145-2	022-372-7656
25	(株)東北開発コンサルタント	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2-15-33	022-225-5661
26	東北電力(株)	〒980-8550 宮城県仙台市青葉区本町1-7-1	022-225-2111
27	東北ボーリング(株)	〒984-0014 宮城県仙台市若林区六丁の目元町6-8	022-288-0321
28	土木地質(株)	〒981-3107 宮城県仙台市泉区本田町13-31	022-375-2626
29	日鉄鉱コンサルタント(株) 東北支店	〒020-0851 岩手県盛岡市向中野2-3-1	019-635-1178
30	日本工営(株) 仙台支店	〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-1-11 定禅寺通スクエアビル	022-227-3525
31	(株)復建技術コンサルタント	〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1-7-25	022-262-1234
32	(株)ボア	〒989-5401 宮城県栗原市鶯沢袋島巡51-1	0228-55-2127
33	北光ジオリサーチ(株)	〒981-3212 宮城県仙台市泉区长命ヶ丘6-15-37	022-377-3744
34	山北調査設計(株)	〒963-0204 福島県郡山市土瓜1-209	024-951-7293